

(神戸) 22

明石市、手話通訳8月に採用試験

明石市は8日、手話通訳士や手話通訳者の資格を持ち、障害者に関する仕事に携わった経験を持つ人を対象に、任期付き専門職員の採用試験を8月に実施すると発表した。

市は4月に手話言語条例を制定し、5月から手話通訳などを任期付き専門職員の採用などを検討していく。

募集は2人程度で、任期は5年。試験は、8月8日に同市役所で行う。応募が多い場合は9日も実施する。勤務は原則10月

来月から職員研修も

1日からだが、来年4月1日までの間で調整可能。詳細は15日に市ホームページなどで公表される。

また、市は8日、7月から手話の習得を目的とした職員研修を行うことも発表した。研修は希望者が対象。手話通訳者を講師に招き、基本から手話を学ぶ講座を実施するほか、職員が手話検定などを受検する際の受検料や教材費を市が全額助成するという。

採用試験の問い合わせは、市人事課(☎ 078・918・50006)。